

大砂土東小学校 学校応援団だより

発行 大砂土東小学校 学校応援団事務局

スタッフの指導の積み重ねの賜物～チャレンジスクールに見る児童の成長

大砂土東小学校 校長 高後 仁

私は、職員向けに「教室訪問から」と題する通信をおおむね週1回のペースで発行しています。話題は、授業・生徒指導・学校行事などがメインですが、今年の2月12日付の号で初めてチャレンジスクールの効能について記しました。大砂土東小チャレンジスクール実行委員会（角田政弘委員長）の皆様には学校応援団として、児童の教育課程外の活動の充実にご尽力いただいています。スタッフの皆様には感謝しつつ、以下、通信の一部を抜粋します。



金曜日の放課後、そして隔週の土曜日に校内が元気な子どもの声であふれます。地域の方々の協力のもと実施している「放課後チャレンジスクール」「土曜チャレンジスクール」です。私もできるだけ教室や体育館を訪問し、活動の様子を見させていただいています。

《静と動のバランス》

土曜日の9時、図工室と第1会議室には静かな時間が流れます。子どもたちが自分で持ってきた教材に基づき、自主学習を進める時間です。漢字ドリルや計算ドリル、読書やチャレンジの教材など内容は多様ですが、どの子も集中して取り組んでいます。この自主学習が終わると、様々な体験活動を取り入れた時間が展開されます。両者が充実しているのは、静と動のバランスが一つの要因と感じます。

《季節で学ぶ、季節を学ぶ》

「今日は体育館で豆まきをします。」節分にちなんだ活動が展開されたのは2月2日のことでした。ボールを豆にして、鬼はスタッフの皆さんでした。1月にはカルタ大会、年末には雑巾を自分たちで手縫いして雑巾がけレース、季節にちなんだ活動を取り入れているのも本校の土チャレの特徴の一つです。季節にちなんだ活動は、環境や時節に合っており、とても充実し、盛り上がります。そして、自然の変化と文化の積み重ねを感じることができる貴重な体験でもあります。

放課後チャレンジスクールの集合にかかる時間が短くなり、上手に整列できるようになった様子にお気づきの先生はいらっしゃるでしょうか。クラスも学年も違うため、開始当初は時間がかかっていましたが、現在は素早くできています。「放チャレ遅れちゃうよ。もういいでしょ。」金曜日の放課後、3年生の子どもと話していたらこのように言われました。終始一貫したスタッフの方々の指導の積み重ねの成果を感じます。



さて、今年度は、放課後チャレンジスクールが6月7日（金）から、土曜チャレンジスクールが6月15日（土）からそれぞれ始まっています。前者には164名、後者には44名の児童がそれぞれ登録し、自発性と協調性を高めながら、躍動感あふれる活動を繰り広げています。

地域の人的教育力に支えられて～社会科「七輪体験」と総合「地域の大先輩に学ぼう」

学校地域連携コーディネーター 長沼 幸男

私の職務には、学校応援団の事務局運営のほか、土曜及び放課後チャレンジスクールの運営を支援する、学校の安心安全活動を整備する、教育活動に地域の教育力を積極的に取り入れる、学校・地域双方向の情報交換を充実させるなどがあります。これらの中から、教育活動への地域の人的教育力の導入として、平成22年4月の着任以来毎年行っている3年の社会科と総合的な学習の時間の例を紹介いたします。これは、児童を学習面で応援してくださる方々の紹介とも言えるものです。

【1】 3年社会科「七輪体験」における指導補助ボランティア

3年社会科では、1月下旬に「うつりかわる暮らし」という単元の中で、「昔の道具と暮らし」について学習します。本校では児童に、古くから残る暮らしにかかわる道具とそれを使っていた頃の暮らしに関心をもたせる動機付けとして、七輪を使って炭火を熾し、干し芋を焼いて食べるという体験的な活動を実施しています。七輪に入れた新聞紙に火をつけ、団扇で空気を送り込みながら割り箸→炭の順にくべていくわけですが、ほとんどの児童が炭火を熾した経験がないことから、地域在住の10名前後の皆様にご指導補助ボランティアとしてご協力をいただいています。

火を扱うという性格上、ボランティアの皆様には、「子どもたちが自力で炭火を熾することが原則ですが、状況に応じて適宜、口も手も出してください」とお願いをしています。また、干し芋を焼く場面では、黙っていると両面が黒く焦げるまでがっちりと焼いてしまう子どもたちもいるので、そのあたりのフォローもお願いしています。有り難いことに、授業終了後には、燃え残った炭を処理したり、七輪の内側をハケで拭いたりするなどの後始末もしていただいています。

【2】 3年総合的な学習の時間「地域の大先輩に学ぼう」におけるゲストティーチャー

3年の総合的な学習の時間では、「地域の大先輩に学ぼう」という単元を11月から3月にかけて扱います。この単元のねらいは、①地域にお住まいの人生の大先輩方をゲストティーチャーとして学校に招き、小グループに分かれての交流会をとおしていろいろなことを学ぶ②学んだことをまとめて発表したり、出し物（合唱やリコーダー演奏）を見てもらうなど、大先輩方に喜んでいただけるような「感謝の会」を計画・実施することができる——の2つです。このため、20名前後の大先輩方に年2回、学校にお越しいただいています。

ちなみに、昨年度の例ですが、11月の交流会で大先輩方が用意してくださったメニューは、「絵手紙を作ろう」「草笛を吹こう」「みんなで昔の遊びを楽しもう」「スポーツチャンバラをしよう」「フラダンスを踊ろう」「竹とんぼを作って飛ばそう」「大宮アルディージャのおもしろ話を聞こう」「ダンボールの空気砲で遊ぼう」「生け花を体験しよう」「昔の大砂土東地区のようすを知ろう」の10種で、体育系・芸術系・文科系・理科系など多岐にして多彩な内容でした。



七輪で熾した炭火で干し芋を焼く子どもたち



昔の大砂土東地区のようすを学ぶ子どもたち

◆現在活動されている方々（団体・個人）のご紹介◆

本校に学校応援団が誕生してから丸3年が経ちました。この間、応援団の皆様から授業支援・学校安全・環境整備等に多大なるお力添えを賜るとともに、「学校応援団だより」の発行にもご理解・ご協力をいただいております。今後も各団体の運営や個人の活動を最優先にしつつ、みんなで大砂土東小の学校運営や教育活動を盛り上げていただきたいと思います。

では、事務局より学校応援団の皆様の概要をお知らせします（平成25年6月6日現在）。

〈団 体〉

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
大砂土東地区自治会連合会	会長・大河戸千鶴子様	18自治会が加盟
【主な活動内容】 主催事業として、①地区内一斉パトロール(5, 7月)②地区自治会役員研修会(7月)③地区懇談会(8月) ④地区自治会長会議(年4回)などを実施するほか、さいたま市・見沼区及び関係各団体と連携した防災活動・防犯活動・福祉活動・スポーツ活動・文化活動・イベントなど。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
大和田自治会	会長・小林長一郎様	約3,500戸
【主な活動内容】 主催事業として、①大和田こども夏祭り(7月)②盆踊り大会(8月)③敬老会(9月)④運動会(10月)⑤史跡巡り(10月)⑥文化芸能祭り(11月)などを実施するほか、大和田駅花壇の花植え替え(年4回)・町内一斉清掃活動(年3回)・広報紙「おゝわだ」の発行(年5回)など。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
東大宮自治会	会長・大河戸千鶴子様	約1,280戸
【主な活動内容】 主催事業として、①会員親睦旅行(6月)②納涼大会(7月)③世代間交流イベント(8月)④敬老会(9月)⑤運動会(10月)⑥文化展(12月)などを実施するほか、公園清掃(年10回)・防犯パトロール(週1回)・会報「ふれあい」の発行(年2回)など。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
堀崎町自治会	会長・小林昇様	約2,250戸
【主な活動内容】 主催事業として、①自転車運転講習会(5月)②町内運動会(6月)③盆踊り大会(8月)④敬老の集い(9月)⑤健康増進バスハイキング⑥文化祭(11月)⑦防犯教室(2月)などを実施するほか、公園清掃(年8回)・自警消防団活動(随時)・会報「ほりさき」の発行(年4回)など。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
大砂土東小学校お父さんの会	会長・池田達哉様	60名
【主な活動内容】 イベントとして、①サツマイモの苗植え(6月)・蔓返し(8月)・収穫祭(10月)②防災デイキャンプ(7月)③親子そば打ち体験(12月)④餅つき会(1月)などを実施。運動会会場設営・松の子まつりゲーム参画・学校公開日駐車場整理等、学校行事やPTA事業への協力。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
大砂土東小チャレンジスクール実行委員会	委員長・角田政弘様	24名
【主な活動内容】 ①6月7日より学校休業日の毎週金曜日に放課後チャレンジスクール(集団あそび・スポーツ等)を実施②6月15日より夏休み等の長期休業中を除く毎月第1・3土曜日の午前9時～正午に土曜チャレンジスクール(自主学習・体験活動・スポーツ&レク)を実施。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
大和田子ども会	育成会会長・山岸利恵様	児童24名、ジュニアリーダー3名
【主な活動内容】 子ども会事業として、①新入会員歓迎会(5月) ②ジャガイモ掘り(6月) ③ドッチビー大会(7月) ④夏のお楽しみ会(8月) ⑤クリスマス会(12月)⑥郷土かるた大会(1月)⑦6年生を送る会(3月)⑧バスハイク(3月)等を実施。地域団体主催の大和田こども夏祭り・区ふれあいフェア等への参加。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
青少年育成大砂土東地区会	会長・天野雅裕様	役員21名、理事45名
【主な活動内容】 青少年育成巡回活動に重点を置くとともに、地域諸団体との共催事業(ウォークラリー大会、スポーツフェスティバル)の実施、大砂土東小・見沼小及び島小のまつり行事への協力、レッツ・ジョイン!クリーン活動への参加、青少年育成さいたま市民会議の諸会議への出席など。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
ソーイングボランティア	リーダー・高野征恵様	12名(随時募集中)
【主な活動内容】 6月の「手縫いによる小物の製作」(5年家庭科)の学習補助を皮切りに、5・6年生のミシン学習をお手伝い。松の子まつりに向けたバザー手作り品の製作。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
図書ボランティア こんぺいとうの会	代表・斉藤苗子様	53名
【主な活動内容】 第一・第二図書室における、①書架の整理②傷んだ本の修理や新本のコート掛け③季節や物語にちなんだ飾りつけ。朝自習時にクラス単位で読み語り(各クラス年4回程度)。業間おはなし会(3~4会場で年4回程度)。国語の授業での読み語り。「こんぺいとう通信」の発行など。		

団 体 名	代 表 者	構 成 人 数
防犯ボランティア	代表・武藤 誠様	45名(随時募集中)
【主な活動内容】 校門を中心に学校敷地の内外で見回りや児童の見守り活動を実施(午前は登校時間を含む7時40分から8時10分まで、午後は0時30分から4時30分まで)。年2回の「防犯ボランティア連絡会議」で研修や情報交換等を実施。		

〈個人〉

名 称	氏 名
交通指導員	高島友行様・横田洋子様・森山常久様
【主な活動内容】 登校班の交通安全を図るため、学校の課業日に学校の東側に隣接する道路上で立哨活動を実施。年2回の「防犯ボランティア連絡会議」で研修や情報交換等を実施。	

名 称	氏 名
交通安全活動地域協力者	岡本清夫様・吉岡 久様・吉原友美様
【主な活動内容】 登校班の交通安全を図るため、学校の課業日に自宅または自営店舗の近くの横断歩道において旗振りを実施。	

～問い合わせ先～

【学校応援団事務局】大砂土東小学校 048-684-8003
学校地域連携コーディネーター 長沼 幸男